

# 水道用水供給事業の概要

## 1 施設の概要

一日あたり約45万 $m^3$ の水道用水を供給出来る能力を備えており、県内16市町に供給しています。

平成20年4月1日現在

事業名	水源	浄水場	給水能力 ( $m^3$ /日)	給水対象市町	管路延長 (km)
北中勢 水道用水 供給事業	木曾川総合用水 (岩屋ダム)	播磨	80,300	桑名市、四日市市、鈴鹿市、木曾岬町、朝日町、川越町	115.4
	三重用水	水沢	51,000	四日市市、鈴鹿市、菟野町	
	長良川 (長良川河口堰)	播磨	6,400	桑名市、四日市市、木曾岬町、朝日町、川越町	
	雲出川 (君ヶ野ダム)	高野	81,416	津市、松阪市	135.3
	長良川 (長良川河口堰)	大里	58,800	津市、松阪市	
南勢志摩 水道用水 供給事業	磯部川 (神路ダム、恵利原ダム) 櫛田川 (蓮ダム)	磯部 多気	31,000 10,000	志摩市	95.2
	櫛田川 (蓮ダム)	多気	128,150	松阪市、伊勢市、鳥羽市、明和町、度会町、玉城町、多気町	99.6
合計		6ヶ所	447,066	計 16市町	445.5

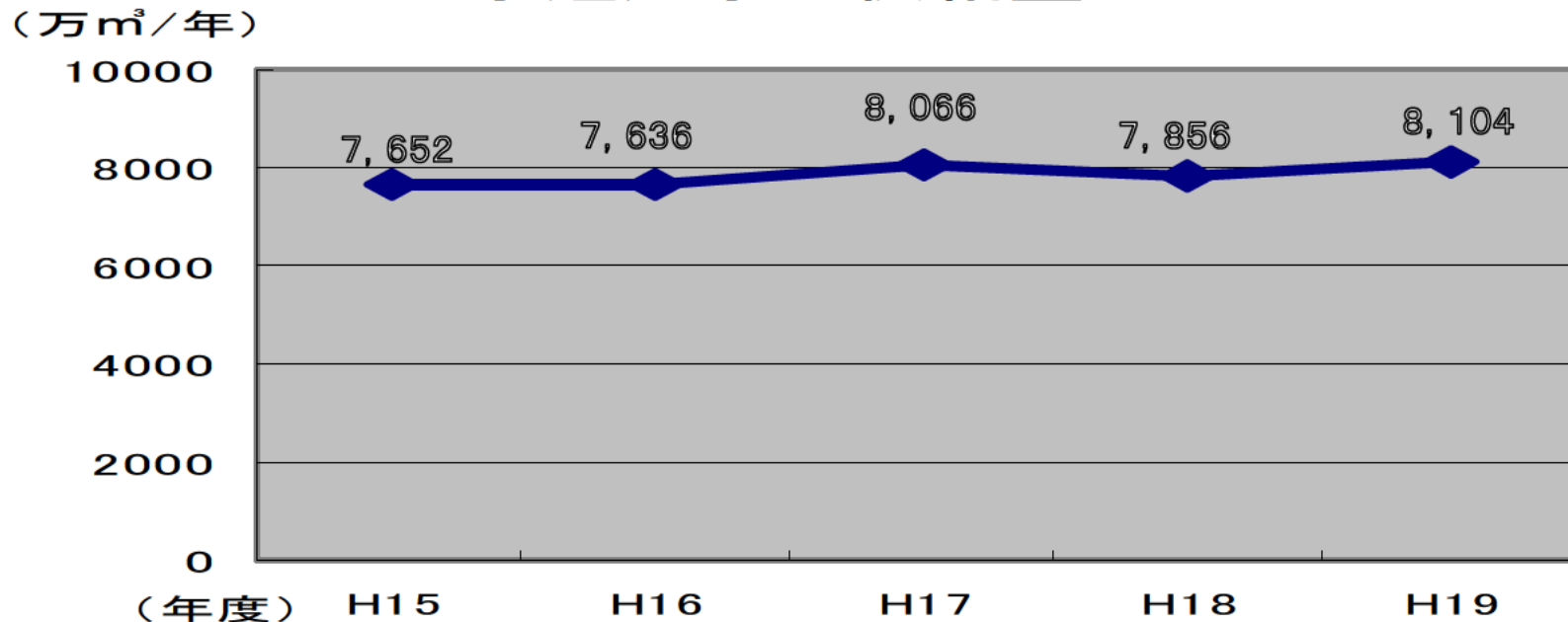
※神路ダム、恵利原ダムは企業庁管理

# 水道用水供給事業の概要

## 2 営業実績

1年間で、約8,000万 $\text{m}^3$ 、1日あたりに換算すると、平均して約20万 $\text{m}^3$ （三重県本庁舎の約2.6杯分）の水道用水を供給しています。平成17年度及び平成19年度は渇水の影響で市町の自己水源の取水量が減少したことから、主に北中勢水道用水（中勢系）の給水量が増加しました。

水道用水の供給量



# 水道用水供給事業の概要

## 3 建設・拡張事業の的確な推進など新たな需要への対応

伊賀地域への水道用水の供給や、亀山・関テクノヒルズにおける新たな水需要への対応を含む北勢地域への水道用水の供給を行うため、建設・拡張事業を推進しています。

ゆめが丘浄水場築造工事（伊賀市ゆめが丘地内、平成18年度～20年度施工）

### ○伊賀広域水道建設事業

平成21年4月の給水開始に向け、建設事業を完成します。

※進捗率（事業費ベース）

20年度目標 100.0%

（19年度末実績 86.0%）



### ○北勢広域水道拡張事業

平成21年7月の一部給水開始、平成23年4月の全部給水開始に向け、着実に施設の整備を進めます。

※進捗率（事業費ベース）

20年度目標 63.5%

（19年度末実績 55.0%）



送水管布設工事（北中勢水道第2次拡張事業）

## 水道用水供給事業の概要

### 4 水道事業の一元化

一市供給地域となる伊賀市・志摩市において、水道用水供給事業を市に譲渡することにより水道事業の一元化を進めています。



- ①伊賀市については、22年度から一元化することとし、給水開始の平成21年4月1日から平成22年3月31日までは、暫定的な措置として、施設の運転・維持管理業務を市へ第三者委託します。
- ②志摩市については、22年度からの一元化に向け、市と協議を進めています。

#### 第三者委託とは

水道法に基づき、水道の技術管理に関する業務を第三者へ委託する制度。水道事業者の責任のもとで行う業務委託（私法上の委託）とは異なり、受託者が水道法上の責任を負う包括的な委託

# 工業用水道事業の概要

## 5 施設の概要

1日あたり約90万m<sup>3</sup>の工業用水を供給する能力を備えており、  
県内96社の107工場に工業用水を供給しています。

平成20年10月1日現在

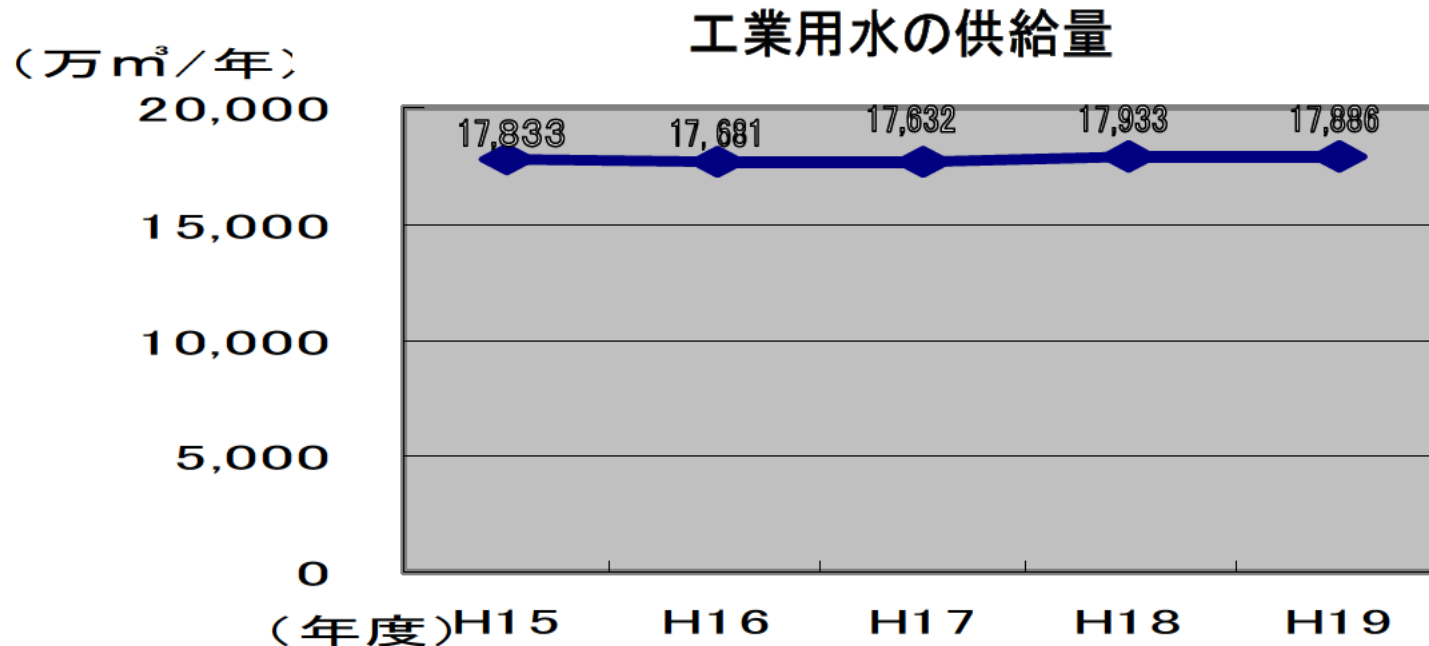
事業名	水源	浄水場	給水能力 (m <sup>3</sup> /日)	契約水量 (m <sup>3</sup> /日)	給水区域	給水工場数	管路延長 (km)
北伊勢工業用水道事業	長良川	沢地	250,000	719,030	桑名市 四日市市 鈴鹿市 津市 朝日町 川越町	73社82工場	293.6
	員弁川	伊坂	180,000				
	木曾川総合用水 (岩屋ダム)	山村	400,000				
多度工業用水道事業	三重用水	多度	10,000	10,000	桑名市	1社 1工場	0.3
中伊勢工業用水道事業	雲出川 (君ヶ野ダム)	-	33,000	20,790	津市	15社17工場	38.3
松阪工業用水道事業	櫛田川	-	38,500	38,500	松阪市	7社7工場	15.2
合計		4ヶ所	911,500	788,320		96社107工場	347.4

※給水区域は現在給水している区域、中伊勢、松阪の各事業は浄水場なし

# 工業用水道事業の概要

## 6 営業実績

1年間で、約1億8,000万 $m^3$ 、一日あたりに換算すると、平均して約50万 $m^3$ （三重県本庁舎の約6.4杯分）の工業用水を供給しています。近年産業構造が省水型に変化してきたこと等により、水需要は横ばい傾向にあります。



# 工業用水道事業の概要

## 7 平成21年度実施の浄水場等における包括的な委託の業務内容

事業区分		浄水場名	業 務	
北勢水道事務所	工業用水道事業	沢地浄水場 (桑名市)	統括運転管理	浄水施設管理及び水質管理 軽微な修繕保全工事
		伊坂浄水場 (四日市市)		
		山村浄水場 (四日市市)		
		多度浄水場 (桑名市)		
	水道事業	播磨浄水場 (桑名市)		浄水施設管理及び水質管理 軽微な修繕保全工事
		水沢浄水場 (四日市市)		

※破線枠部分が平成21年度実施予定の業務範囲。破線枠部分以外は直営業務及び個別発注業務